



# 空飛ぶクルマのニュースが飛び込んできました

人手不足やそうすな。ということは景気がよくなった  
人 んでしょう。

確かに、大手企業や投資家は伸びてるようです。仕事も、一時  
よりは、我々中小企業に回ってくるようになりました。

そやけど、大手はパソコンで送らせた見積もりを基に、判断  
するようになりました。

モノづくりの判断はそれでいいのか、と僕は思います。モノ  
づくりというのは、本来、製品に魂を入れていかなだめやと思  
います。現状は、それを軽視する方向に向かってるように思え  
なりません。

仕事も大企業から中小企業に下請け、孫請けとして出す流れ  
ばかりでなく、むしろ中小企業から、大企業にも出すという流  
れもあっていいと思います。

そんなことを考えてたら、「空飛ぶクルマ」の開発のニュース  
が飛び込んできました。

なんでも、トヨタ自動車の社内の若手有志が、時間外で開発  
を進めていた事業に、トヨタグループが、四〇〇〇万円程度の  
資金を提供するそうです。

若手有志は、社命で開発してたんやありません。開発資金も、  
ネットでファンドを募るなどしてがんばってたそうです。

トヨタは二〇一八年は研究開発費に一兆五〇〇億を投入す  
る、という発表をしました。それが、空飛ぶクルマ開発にも回  
るんでしょう。さすがトヨタですなあ。

あそこには何回も講演に行ったことがあります。あんなに大  
きな会社なのに、社員の反応はよく、大企業病なんて微塵も感  
じません。

経営コンサルタントで、姓名画数研究家の南山誠林さんに聞  
いた話ですが、トヨタでは、何か問題が起こると、どこからと  
もなく関係者がすぐ集まる。そして、問題のなすりあいは一切  
せずに、解決に向かって皆で知恵を絞る、終わるとまた黙々と  
散っていく……のだそうです。

**今日日本に一番必要な人材は  
社長やと思います**

言うてみれば、空飛ぶクルマも商品価値が認められて、ベン  
チャーから大企業へ逆流した例になると思います。

近い将来、車は地を這うだけでなく、SF映画のように、空  
を飛ぶ時代が意外に早う来るのかもしれない。

こんな技術開発のためらわず出資する企業がたくさんあれ  
ば、そして社長さんがいれば、日本も安泰なんでしょうけど、



●(株)アオキ取締役会長  
**青木 豊彦** (あおき・とよひこ)

1945年大阪府生まれ。1997年(株)アオキは航空機メーカーのボーイング社の認定工場に。また東大阪の技術力を生かし、人工衛星「まいど1号」を開発、2009年に打ち上げ成功。その後無人垂直飛行機「AKITU」も開発に成功した。2014年4月、国立和歌山大学客員教授に就任。2016年には大阪市立大学学長特別顧問に就任。現在は(一財)ものづくり医療コンソーシアムの理事としても活躍中。



●日経新聞 5月14日記事

うですな。

結果として、日本国内は景気がいいか悪いかわかりませんが、GDP、つまり国内総生産から見るとどうでしょう。よう、アメリカ、中国に続いて三位と言われますが、これを一人あたりで見ますと、二〇一六年(国際通貨基金調べ)で、なんと日本は二位なんです。一位はルクセンブルク、二位はスイス、三位はノルウェーですから、人口の少ない国が有利かもしれません。

そやけど、アメリカは八位に入ってるし、いわゆる西欧先進国は、みな日本より上です。ちなみに人口の多い中国は、まだ七四位です。

一人ひとりの豊かさは、こちらの数値の方が、使えるのかもしれませんなあ。

こんな現実を国民はよう知っとかないといけません。

そして、そのうえで教育はどうする、生活はどうする、ひいては日本をどうするかを、考えんといけません。

儲けても内部留保に回して、研究開発に投資する会社は少ないのと違いますか？

今、日本に一番必要な人材は、社長やと思います。中国には社長の人材は幅広うおるよ

**知り合いの移動家具屋さん  
ニューヨークで最優秀賞を取りました**

企業もトヨタやないけど、柔軟さをもちたいと生き残れませんかあ。

知り合いに、岡山の移動家具屋さんがあります。その息子さん、この前ニューヨークの国際家具展に出展しました。そして最優秀賞を取ったんです。

今の新しいマンションなんか見ると、間仕切りを移動家具でやっています。つまり壁が収納になってます。壁が家具なんです。移動家具を動かして、スペースを広くしたり狭くしたり、そのときどきによって、部屋を大きく使ったり小さく使ったりするんです。

モノが過剰に増えた時代です。ただの家具屋は大変です。淘汰が進む中、移動家具の工夫が生まれたといえるでしょう。

この移動家具屋には、大手銀行が投資するようになりました。こんな投資がどんどん行なわれるようになれば、いいですね。

現在こそ、着眼点を持った本当の経営者が必要です。今の大手企業を見ると、哀しいですなあ。優良部門を売り払って延命してるとこ。海外資本に買われたら一年で利益がでるようになったとこなど、どないなつとるんでしょ……とほやきつつ、珍しう次回のお知らせです。たまには計画性があるとも見せんとね。

タイに行くことになりました。五日間の旅ですが、ご報告しますので、お楽しみに。